目指す姿に向けたロードマップ

デンソーの経営方針体系は、企業理念と、それを実現するためのサステナビリティ経営が根幹にあります。事業環境の大きな変化や、リスクと機会を踏まえた2030年の目指す姿として「2030年長期方針」を掲げ、その達成のためのマイルストーンとなる中期目標として「2025年中期方針」を位置付けています。また、長期方針で目指す環境・安心の価値最大化をさらに推し進めるための中長期戦略として策定した、「環境・安心戦略」も並行して進めています。

2015 | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 | 2025 | 2030

2018年中期方針
(2015年度～2018年度)

主な成果

環境・安心
- 電動化・ADAS・ソフトウェア領域のグローバル開発人員の増強
- 初代予防安全システム「Global Safety Package」発売

人・組織
- グローバル共通人事制度の導入

2021年中期方針

置き換え

新型コロナウイルス感染症や品質問題の発生

Reborn21
(2020年度～2021年度)

主な成果

品質
- 基盤技術固めと、風通しの良い職場づくり

事業
- 環境・安心の理念に基づく事業ポートフォリオ入れ替えの加速

人・組織
- 社員エンゲージメントの向上と、人と組織の新ビジョン「PROGRESS」の導入

財務
- 2年間で910億円のコスト低減、損益分岐点比率6ポイント良化

残課題
- 人財ポートフォリオ変革の促進
- インフレなどさらなる環境変化に対する変動対応力の強化

2 2025年中期方針
2030年長期方針実現に向けた
2025年度を達成年度とした道筋

新たな価値の創造を通じ、
社会になくてはならない
会社を目指す

3 環境・安心戦略
環境・安心の価値の最大化を
さらに推し進めるための中長期戦略

	環境・安心分野における2025年度目標	2035年度目標
カーボンニュートラル社会の実現	環境：工場CO_2総排出量(2020年度比)：カーボンニュートラル(クレジット活用あり) 電動化領域売上収益：1.2兆円	モノづくりにおけるカーボンニュートラル(クレジット活用なし)
社会に「安心」を提供するリーディングカンパニー	安心：ADAS領域売上収益：5,200億円	交通事故死亡者ゼロ

1 優先取組課題(マテリアリティ)
2030年長期方針の達成に向けた最重要課題

環境 | 安心 | 企業基盤

2030年長期方針

スローガン

地球に、社会に、すべての人に、笑顔広がる未来を届けたい。

2030年の目指す姿

地球にやさしく、すべての人が
安心と幸せを感じられるモビリティ社会の
実現に向け、新たな価値を創造し続ける企業

環境

未来のために、もっと豊かな環境を。

環境負荷の低減と高効率な移動を実現し、
地球にやさしく持続可能な社会づくりに貢献する。

安心

どこまでも安全に、いつまでも心地よく、すべての人へ。

交通事故のない安全な社会と
快適で自由な移動を実現し、
すべての人が安心して暮らせる社会づくりに貢献する。

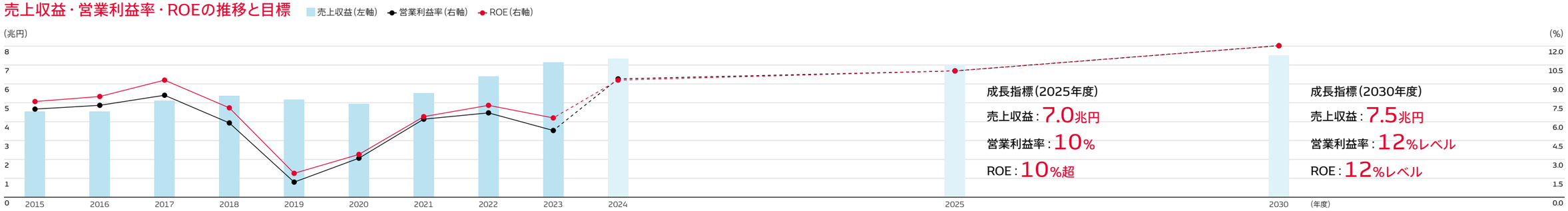
共感

モビリティ社会に新たな価値を。人に笑顔を。

社会から「共感」いただける新たな価値の提供を通じて、
笑顔広がる社会づくりに貢献する。

2030年長期方針策定のために想定した2030年の事業環境認識

売上収益・営業利益率・ROEの推移と目標



DENSO Integrated Report 2024
成長戦略

2030年長期方針実現に向けた成長指標

デンソーでは、2030年長期方針の実現に向けて、クルマの枠組みを超えた幅広い領域での成長や経営改革の推進などを通じて、事業成長を図っていきます。事業環境の先行き不透明感の高まりを背景に、変化に強い体質となることを直近の最重要経営課題とし、収益性を最重視した成長指標として、2025年度のROE10%超と営業利益率10%を目指しています。